

H25 年漁業権切替 基点調査結果【内共第 7 号（手賀沼）】

【概要】

・手賀沼、手賀川

県河川環境課が定める河川名（資料 1）に従って、細分化して表記する。

新	旧	備考
手賀沼	手賀沼	
下手賀沼		
手賀川（六軒川を含む）	手賀川	手賀川は正式には手賀沼流出点から利根川合流点までであり、六軒川は俗称であるが、一般の地図に記載されていることから、カッコ書きで記載することとする。
下手賀川		
弁天川		

・今井落

「金山落」が正しい名称であるため、表記を修正する。

・亀成落

「亀成川」が正しい名称であるため、表記を修正する。

・その他の基点

現状どおりで特に問題ないと判断された。

【漁場図作成上の注意点】

1 市町村合併による表記の変更が必要となる（資料 2）。住所の町・字・地番についても要確認。

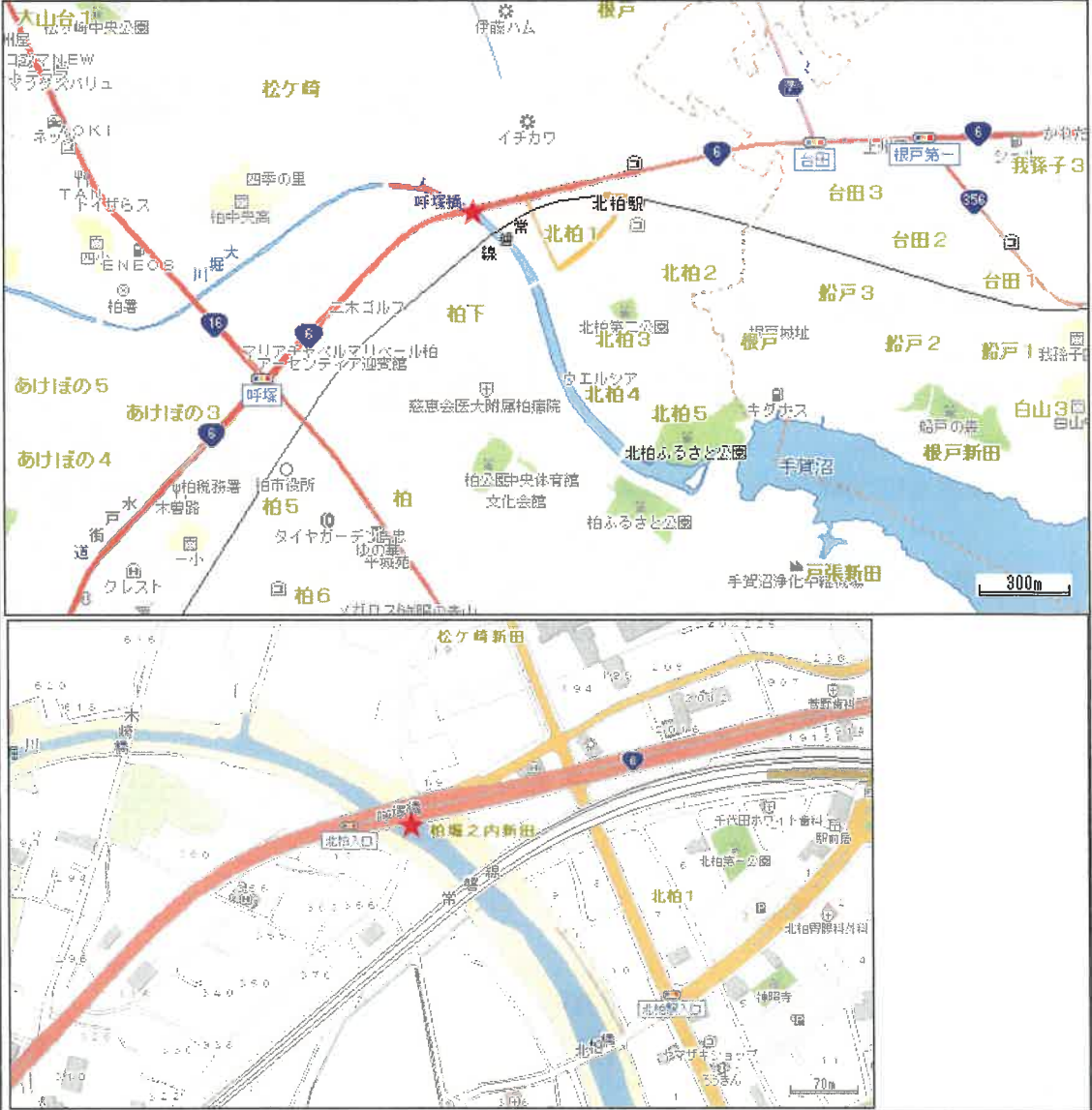
- ・東葛飾郡沼南町→柏市
- ・白井町→白井市
- ・印西町→印西市

2 表記の訂正

- ・「今井落」→「金山落」
- ・「亀成落」→「亀成川」

3 表記の変更

- ・「手賀沼」→「手賀沼」と「下手賀沼」に分けて表記する。
- ・「手賀川」→「手賀川（六軒川を含む）」、「下手賀川」、「弁天川」に分けて表記する。

基 点 名	呼塚橋（大堀川）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 52′ 18″ 経度 139° 59′ 09″	（世界測地系） 緯度 35° 52′ 30.9″ 経度 139° 58′ 57.9″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	橋	
表 示 内 容	柏市呼塚新田 16 番地の 1 地先の呼塚橋下流端	
所 在 地	柏市呼塚新田 16 番地の 1	
地 目	橋	
順 路	慈恵医大病院近く。国道 6 号線にかかる橋。常磐線の鉄橋が近くにある。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成 23 年 2 月 23 日	
備 考	水深は浅いが川幅はある。大堀川にはコイが非常に多く生息しており、橋の周辺だけで十数尾が確認できた。釣り人がおり、コイを釣り上げていた。	
要 図		

基点の呼塚橋と国道 6 号線。



基点から下流を見る。
写真右が常磐線の鉄橋。



基点から下流を見る。
遊漁者がコイを釣り上げていた。



コイが非常に多く生息している。
橋の周辺だけでも十数尾のコイが確認できた。



基 点 名	中之橋（大津川）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 50′ 38″ 経度 139° 59′ 39″	（世界測地系） 緯度 35° 50′ 49.9″ 経度 139° 59′ 27.6″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	橋	
表 示 内 容	柏市大井地先の中之橋下流端	
所 在 地	柏市大井	
地 目	橋	
順 路	県道 282 号線にかかる橋。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成 23 年 2 月 23 日	
備 考	H22 年 3 月に同じ場所に新しく橋が架け替えられていた。すぐ下流に架け替え工事中の一時的な橋があった。水深、川幅とも十分ある。	
要 図		

基点の中之橋と県道 282 号線。

H22 年 3 月に橋が架け替えられた。



写真右が架け替え工事中に一時的に利用されていた橋。

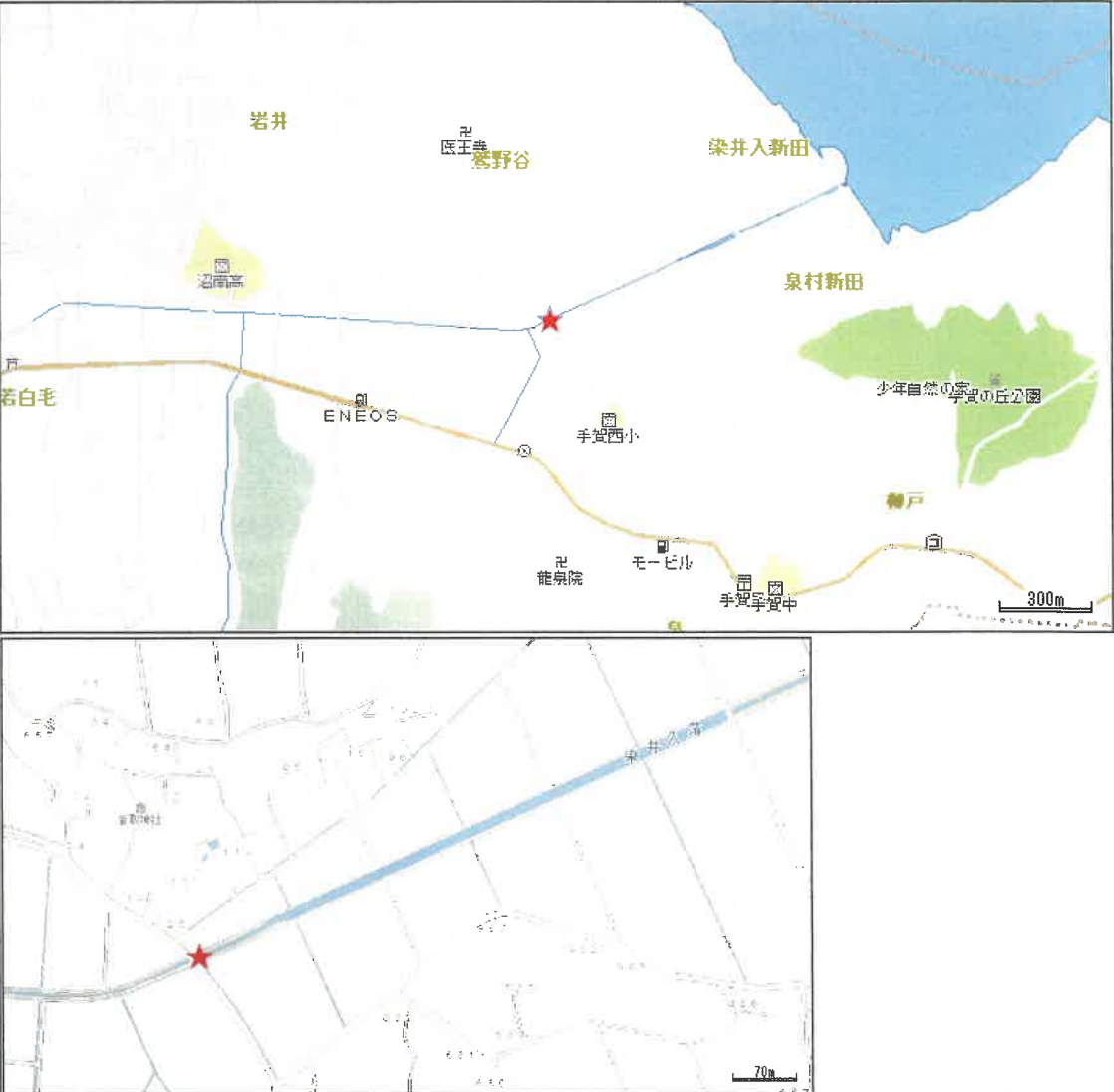


基点より下流を見る。



基点より上流を見る。



基 点 名	染井入橋（染井入落）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 50′ 26″ 経度 140° 02′ 45″	（世界測地系） 緯度 35° 50′ 38.4″ 経度 140° 02′ 34.9″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	橋	
表 示 内 容	柏市染井入新田 125 番地の 2 地先の染井入橋下流端	
所 在 地	柏市染井入新田 125 番地の 2	
地 目	橋	
順 路	手賀の丘公園から西に向かう。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成 23 年 2 月 23 日	
備 考	H22 年 7 月に同じ場所に新しく橋が架け替えられていた。橋から上流では護岸工事により単調なコンクリートの水路となり、漁場価値が低下していた。橋から下流は以前と変わっていない様子。	
要 図		

基点の染井入橋。



基点から下流を見る。
両岸はコンクリート護岸となっているが、
川底は小石、砂利等があり、小魚が生息で
きると考えられる。

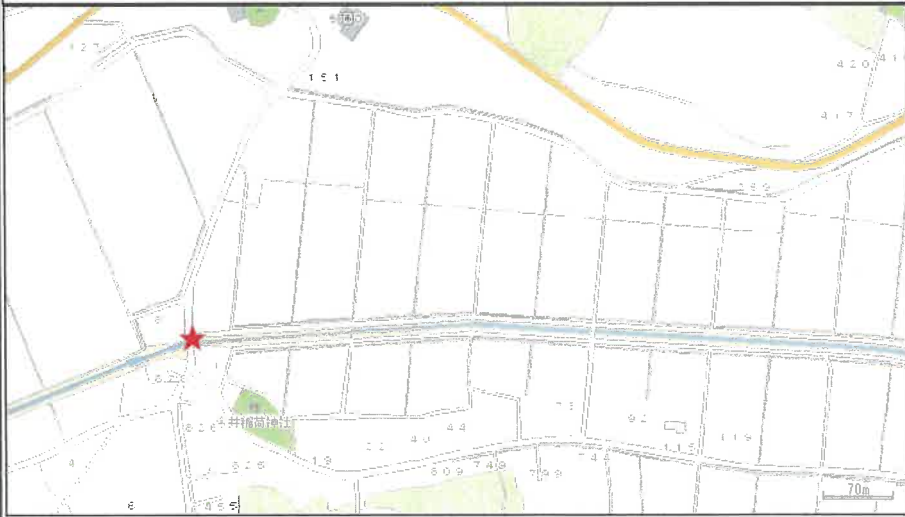


基点から上流を見る。
護岸工事により 3 面ともコンクリート護岸
化され、魚が生息できない状態となってい
た。



H22 年 7 月に新しく橋が架け替えられた。



基 点 名	名内橋（金山落）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 49′ 51″ 経度 140° 03′ 29″	（世界測地系） 緯度 35° 50′ 02.8″ 経度 140° 03′ 18.6″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	橋	
表 示 内 容	白井市今井1番地地先の名内橋下流端	
所 在 地	白井市今井1番地	
地 目	橋	
順 路	手賀の丘公園から南に向かう。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成23年2月23日	
備 考	ゴミが少しあるが、水はきれい魚も生息していそうな様子。 金山落は桜の名所となっている。	
要 図	 	

基点の名内橋。



基点から上流を見る。



基点から下流を見る。
川沿いには桜並木がある。



基 点 名	亀成橋（亀成川）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 49′ 32″ 経度 140° 07′ 19″	（世界測地系） 緯度 35° 49′ 44.4″ 経度 140° 07′ 08.4″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	橋	
表 示 内 容	印西市亀成 301 番地地先の亀成橋下流端	
所 在 地	印西市亀成 301 番地	
地 目	橋	
順 路	県道 59 号線に架かる橋。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成 23 年 2 月 23 日	
備 考	水深は浅いが、魚は生息していそう。川岸のヨシは産卵場所にもなると思われる。	
要 図		

基点の亀成橋と県道 59 号線。

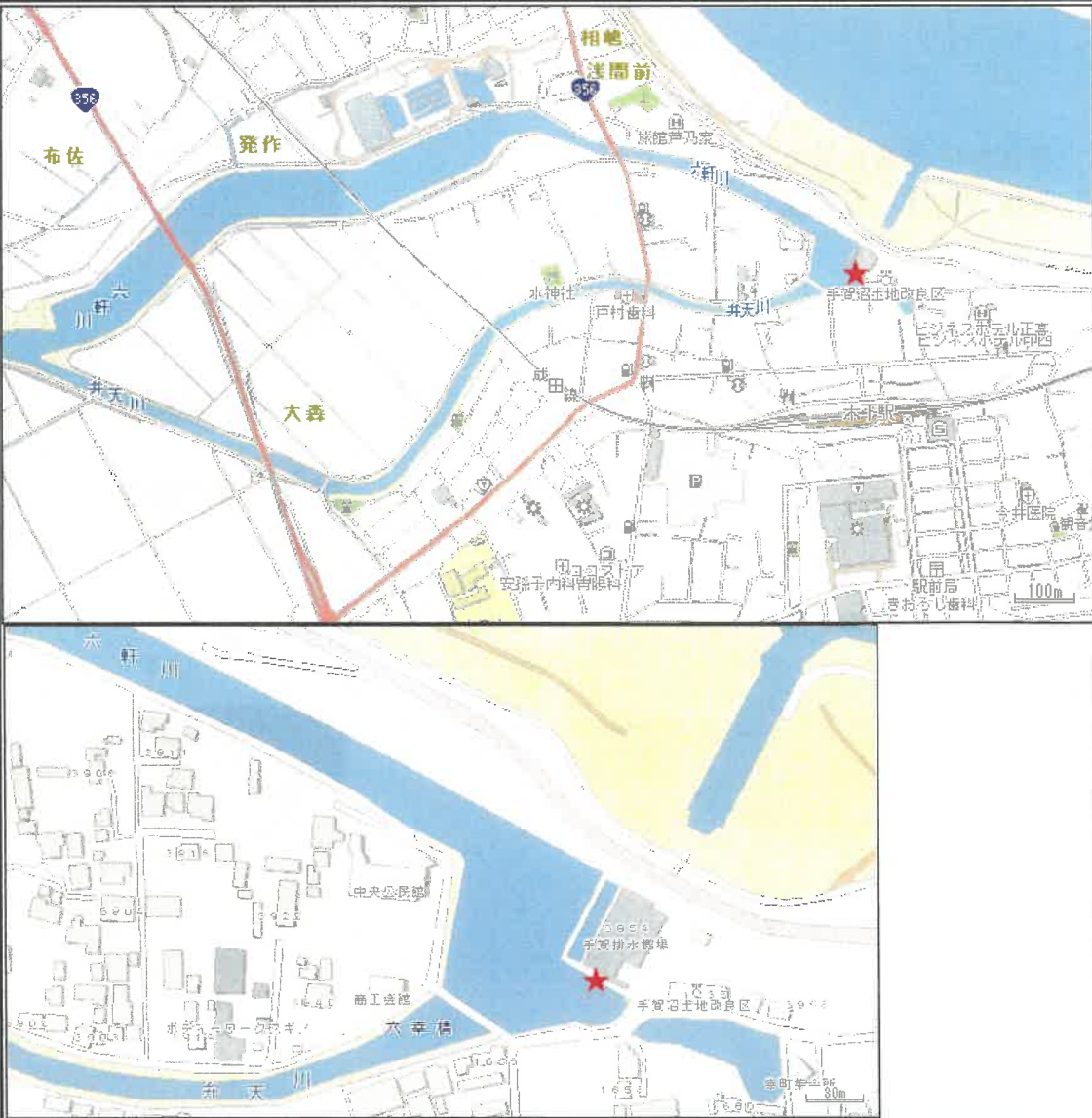


基点から下流を見る。
漁具（柴漬（ボサ網））が見える。



基点から上流を見る。



基 点 名	手賀排水機場樋門（手賀川）	
漁業権番号	内共第7号（手賀沼）	
基点の位置	（日本測地系） 緯度 35° 50′ 15″ 経度 140° 09′ 04″	（世界測地系） 緯度 35° 50′ 27.4″ 経度 140° 08′ 52.6″
測 定 方 法	日本測地系：GPS（SONY ハンディ GPS PCQ-GPS3S） 世界測地系：GPS（GARMIN eTrex Legend Cx）	
基点の種類	排水機場樋門	
表 示 内 容	印西市大森 3954 番地の 1 地先の手賀排水機場樋門上流端	
所 在 地	印西市大森 3954 番地の 1	
地 目	排水機場	
順 路	成田線木下駅のすぐそば。	
調査立会者	手賀沼漁協（八田職員）、水産課（荒井副主査、大槻主任技師）	
調査年月日	平成 23 年 2 月 23 日	
備 考		
要 図		



基点の樋門。



写真左奥が手賀川（通称 六軒川）



緯度経度は右の門のところで測定した。



